

庄内こどもの杜幼稚園

年長組 劇あそび会

杜のお手伝い隊の様子⑥

1/17



とうぐーグループ

6回目のお手伝い隊は前回の作業から期間が空いての作業となりましたが木と草を作ることを覚えていた子どもたちはそれぞれ作りたいものを選び作っていました。草作りでは画用紙を草の形に合わせて切ってボンドで貼って作っていましたが、1作するのに時間がかかることに気付くと、2日目3日は直接ダンボールに絵の具を塗って作っていました。木作りでは幹を画用紙で貼り、葉の部分の段ボールの形のままだと木っぽくないということから画用紙を丸く切り、木に見えるように工夫して作っていました。側面や段ボールの上面も段ボールが見えないように画用紙で貼る姿もありました。本物の葉っぱを貼るには葉っぱの数が少なかったのですが、「あ、明日のモリのここで拾える」と気付いたため、服部緑地で拾ってきたものを貼って



数少ない葉っぱを貼るには葉っぱの数が少なかったのですが、「あ、明日のモリのここで拾える」と気付いたため、服部緑地で拾ってきたものを貼って



完成させていきたいと思います。木村



(年下グループ)

今回は、長期の休みをいよいよこどもあり、今までの活動の振り返りをし、色々な仕事があるので内容が混ざり混乱していたのですが、みんなに聞きながら、1つ1つ確認することで、たまたまに子どもたちも、「あー！そうそう！」と思い出していました。そして以前、売店として「ジュースを配る」となっていた内容を確認。ゆずジュースとレモンバームティーの2つがあり、意見が分かれた。どちらも園で収穫でき、園で作れる物です。次回実際に作って、どちらをお家の人に飲んでもらいたいか決めよう！と話し合いのなかで、レモンバームがたくさん収穫できないので、ゆずジュースを作ってみて、当日の配り方を決めていきたいと思っております！



今回は、1部と2部に分かれて実際にお手伝いに行くクラスに行きました。「この時はどうしたらいいのかな？」と先生達にヒントをもらいながら一生懸命な子どもたち。終わってから振り返りをした際、難しいことあった？と聞くと、前までは「食べてくれん」「手つないでくれんか」と声があがっていたのですが、「ん、特にいらないかな」と困った時も、先生のヒントをもらいながら、自分達でも考えながら関わることができるようになりました！



☆司会グループ☆

6回目のお手伝い隊。前回から少し期間があいていましたが、子どもたちは、今まで決めた内容をしっかりと覚えていました。今回は、オープニングの楽器の練習と、注意事項を言う、ペア決め、順番決めをしました。楽器の練習では、楽器を鳴らしたい気持ちの方が勝り、周りの友だちと音を出し合っていて楽しんでいましたが、いざ音楽に合わせてリズム打ちの練習が始まると、真剣そして緊張感を持って取り組んでいました。こずもす組とひまわり組の演奏する曲が違うので、練習も別々で行っています。ペア決め、順番決めでは、各クラスで舞台上で声を出すのに、少し自信がない…でも誰かと一緒だったら言える…といった友だちのことを考えながら、ペアを決めてもらいました。「この子とこの子だけだったらまだ声が小さいと思うから、もう1人入って、3人組にした。」など、子どもたちの中で、しっかりと理由を考えて決めていることに驚きました。ペアが決まると、次は、どの注意事項を言うのか…を各ペアで相談して決めてもらいました。次回は、今回から始まった楽器の練習と、注意事項を言う練習を更に進めていきたいと思っております。



注意事項を言う練習を更に進めていきたいと思っております。 (計)



(ひまわり組)

(こずもす組)

両クラスとも他の楽器のことも気にしながら、真剣に練習中です。